

安心・安全で元気な地域づくりを目指して 柏崎市コミュニティ推進協議会だより

令和7年
3月5日発行

No.24

柏崎市コミュニティ推進協議会（通称 コミ協）とは…
市内全域の27地区のコミュニティ協議会で構成された組織です。
協議会では、各地区の地域づくりの中心的役割を担うコミセン
職員が集まり、研修や広報活動を通じて各コミュニティの抱え
ている地域課題の解決に向けた取組を行っています。

バックナンバーは
こちらから→



特集 広がる！コミュニティ同士の交流の輪

コロナ禍による参加者の減少や学校統合などをきっかけに、
複数のコミュニティによる交流事業が広がりを見せています。
今回は、地域同士で交流・連携している取組をご紹介します。



特集
①

学校統合をきっかけに！統合記念事業「鼓童」による演奏会を開催 (中鯖石・南鯖石・高柳)

鯖石小学校と高柳小学校の統合を機に、学校と3地区の連携を深めようと、鯖石小学校と各地区の学校地域コーディネーター、後援会、各コミュニティ振興協議会が協力して企画し、太鼓芸能集団「鼓童」による演奏会を実施しました。

当日は、250名の地域住民が参加し、迫力ある演奏に引き込まれました。また、体験型ワークショップも行われ、子どもたちが実際に太鼓を叩き、全身で音を楽しむ姿が見られました。今後も様々な場面で3地区と一緒に活動していけたらと考えています。



体育館いっぱいに響き渡る太鼓の振動



児童たちも体験

別俣を訪問! スノーフェスタで地域交流 (別俣・半田・剣野)

スノーフェスタは、雪に親しみ、雪と仲良くするイベントとして始まった、別俣の恒例行事です。

半田コミセンは、15年以上前からこのイベントに参加しており、保育園や小学校へのチラシ配布を通じて多くの親子連れが参加しました。今年は、剣野コミセンも別俣出身の役員からの提案で初めて参加し、一緒にイベントを盛



子どもも大人も的を目掛けて全力投球

り上げました。雪合戦や宝探し、餅つきなどを存分に楽しみ、「来年も参加したい」「ほかの地域の方とも交流できて良かった」といった感想が寄せられました。

別俣地区の方からは、「子どもが少ない地域なので、参加してくれることが本当に嬉しい」という声が聞かれ、地域を超えた交流の場となりました。



雪上サッカーでグラウンドを駆け回る

お隣のコミセンで一緒に行こう (高浜・荒浜)

お隣のコミセン同士、ご近所付き合いの様に交流事業を通して、親睦を深めています。行き先は、各コミセンが交互に検討しながら決定しています。これまでは、市内でウォーキングや施設見学を行ってきました。

今年度は市外へ足を伸ばし、美人林と清津峡を散策しました。自然の絶景を体感しつつ、お昼には食事を囲みながら会話を楽しみ、和やかな雰囲気の中で交流を深めました。

参加者からは、「他コミセンの人と話す機会が増え、距離が縮まった」といった声が寄せられています。



R6視察研修 (美人林・清津峡)



R5視察研修 (原酒造)



R4潮風ウォーキング (椎谷観音堂)

第24回 元気なコミセンに おじゃまします



高柳コミュニティセンター

所在地
柏崎市高柳町岡野町1849-1
TEL/FAX 0257-41-2234



ウェブサイト



高柳地区コミュニティ振興協議会

会長

田辺 正通 さん

●コミュニティセンターの紹介

柏崎市へ合併後、高柳町地域協議会内においてコミュニティ検討委員会(平成18年)設立準備委員会(平成19年)を設置し、市内のコミュニティを視察するなど検討を重ね、柏崎市31番目のコミュニティとして平成20年4月1日に発足しました。

●地域の紹介

高柳町の面積は、64.63km²で、西に黒姫山、東に高耕地山・薬師山・天王山が連なり、その支流を集めてほぼ中央を鯖石川が南北に貫流しています。鯖石川沿いの小規模な平坦地と、山腹の比較的平らな山間に19の町内会が点在しています。

●活動の紹介

【はぐくみの里部会】

生涯学習・子ども育成・健康福祉分野を中心に活動をしています。

【じよんのびの里部会】

高柳ならではの伝統文化や地域資源の再発見・保存を中心に活動しています。

【きずなの里部会】

安心安全分野を中心に活動しています。高柳地区は広範囲であることから、昨年度まで情報伝達(画像送信など)をメールにて行っていたが、本年度よりラインワークスを導入しての情報伝達に切り替えました。



地区内の様々な団体の活動を紹介することで、住民への周知・理解・協力を促しています。



「文化作品展」では『高柳フォトコンテスト』を実施し、作品の審査は来場者から投票いただいています。



生涯学習(高柳・交遊・楽集)では、生きがいつくりの講座を展開しています。



『メ縄づくり体験』では、区内在住の「新潟県なりわいの匠」の指導で地区の伝統文化を子どもたちへ継承する活動をしています。



防災視察研修会では、原子力災害における経路地を各防災会長・防災委員などと共に場所・施設内の確認をしました。



防災訓練では、各地区の防災委員が送信した画像をスクリーンに映し出し、情報共有をしています。

推進協議会の研修報告

12/3 コミュニティ全体研修会 (産業文化会館)

令和6年1月1日に発生した能登半島地震など、近年頻発する自然災害への対応力アップを目指して、避難所となるコミュニティセンターで起こり得る災害対応を学ぶ研修を行いました。



トライネット渡邊さんが
災害時に起こり得る問題を出題



グループでYESまたはNOと
考えた理由を意見交換

12/18 視察研修 in 新潟市

新潟市西区の西コミセンを拠点に活動する「西内野コミュニティ協議会」を訪問し、地域活動に関する意見交換を行ってきました。

午後には、国土交通省の出先機関である「新潟防災センター」を視察し、自然災害に対する国の支援策や備えを学ぶことができました。

令和元年度以来の視察研修を行うことができ、他地域の状況や取組を知り、自らの活動を見つめ直す機会となりました。



西内野コミュニティ協議会の皆様と
記念撮影



「国土交通省 新潟防災センター」
災害時に活躍する建設機械を見学

1/29 広報物制作研修 (市役所)

広報部会主催で情報発信力の強化を目的とした研修を行いました。各コミセンが発行している広報誌やチラシへ具体的なアドバイスを受けるなど、今後に役立つ内容となりました。



グローバルマーケティング株式会社南氏からの講義

12/19 市長へコミセン職員の 待遇改善を要望

横田会長(半田)らが市長と面会し、コミセン職員の待遇改善に向けた要望書を提出しました。

要望事項は、今年度設置した研究委員会が議論を重ねてとりまとめました。研究委員会では、待遇面のほか地域課題について議論し、全8回の会議を終える予定です。



令和6年度 年間活動記録

- 5月2日(木) 第1回役員会(市役所)
- 5月20日(月) 第1回会長会議(産業文化会館)
- 6月11日(火) 新任者研修(市役所)
「柏崎市のコミュニティ制度ほか」
- 9月5日(木) センター長研修(産業文化会館)
「センター長の役割などについて
意見交換ほか」
- 9月10日(火) 主事研修(上越市)
「月影の郷・岩の原葡萄園を視察」
- 10月18日(金) 第2回役員会(市役所)
- 12月3日(火) コミュニティ全体研修会(産業文化会館)
「クロスロードほか」
- 12月5日(木) 推進協議会だより第23号発行
- 12月18日(水) 視察研修(新潟市)
「西内野コミュニティ協議会ほかを視察」
- 1月29日(水) 広報物制作研修(市役所)
「地域住民に愛される広報誌・チラシ
の作り方」
- 2月17日(月) 第3回役員会(半田コミュニティセンター)
- 3月5日(水) 第2回会長会議(シーユース雷音)
- 3月5日(水) 推進協議会だより第24号発行

このほか、研修部会計6回、広報部会計6回、
研究委員会8回(5月～3月)開催